

(別紙1)  
業者を選定するための評価基準

評価項目	配点
システム機能	600点
提案金額	200点
体制その他	100点
プレゼンテーション・ヒヤリング	100点

	評価項目	評価の視点基準	配点
システム機能	業務理解度	・委託の対象となる業務、地域、施設等の事情に対する理解度は十分か	50
	業務機能	・提案するシステム・サービスの構成 ・機能要件・帳票要件に係る機能の充足度 ・学校選択希望制・特別支援教育就学奨励費の対応ができるか	100
	システム構成・ネットワーク構成	・区の既存のネットワークを効率よく利用し、区の事情を考慮した適切な構成になっているか。また、障害対策は十分に考慮されているか ・ガバメントクラウド構成、システム処理方式、性能拡張性等が考慮されているか	100
	システムの操作性	・システム操作手順の効率性 ・画面表示の分かりやすさ	60
	導入作業	・プロジェクト管理、作業工程、進捗管理の妥当性	50
	データ移行作業	・現行システムからのデータ移行が円滑に行えるか ・スケジュール、作業工程、作業内容の理解度、妥当性	80
	データ連携	・住民情報システム、税情報システム等とのデータ連携が適切に行えるか	80
	運用保守	・運用保守の妥当性、優位性	80
提案金額	提案金額 (導入経費)	・導入経費の金額妥当性 提案事業者のうち、提案金額が最も低い提案に対して満点となるよう割合で点数化する。具体的には以下の計算式とする。 (価格点)=100×(最低見積価格(税抜)／見積もり価格(税抜))(小数点以下四捨五入) ※最低見積価格は提案者の見積もりの中で最も低い見積価格とする	100
	提案金額 (維持経費等)	・維持経費等の金額妥当性 提案事業者のうち、提案金額が最も低い提案に対して満点となるよう割合で点数化する。具体的には以下の計算式とする。 (価格点)=100×(最低見積価格(税抜)／見積もり価格(税抜))(小数点以下四捨五入) ※最低見積価格は提案者の見積もりの中で最も低い見積価格とする	100
体制その他	導入実績	過去3年間または令和8年度に同種・類似案件の実績はあるか	30
	受託体制	・適切な業務を提供できる実施体制か ・構築業務に係る人数や管理体制、責任体制が整っているか ・進捗管理やリスク管理方法の妥当性	30
	その他構築関連業務	操作研修の計画内容、マニュアル整備が十分か	30
	労働条件	適正な労働条件が確保されているか	10
プレゼンテーション・ヒヤリング	プレゼンテーション・ヒヤリング (取組姿勢)	本業務に意欲的に取り組み、積極的に遂行していく姿勢が見られ、説明者(業務責任者)を信頼して仕事を任せられると感じるか	30
	プレゼンテーション・ヒヤリング等 (説得力)	・説明が理解しやすく、説得力があるか ・デモンストレーションが分かりやすいか	30
	プレゼンテーション・ヒヤリング等 (提案の実行性)	提案内容に実行性があり、その手法について、具体的かつ適切な説明がなされていたか	40
合計			1,000